



# Turntable EMT 928



## Content

1. History
2. EMT 928 II
3. Specifications



## 1. History

50年前、EMTはターンテーブル928とトーンアーム929を組み合わせて発表しました。このターンテーブルは、スイスの「トーレンス」の協力も得て生産されたもので、EMTのターンテーブルでは唯一、ベルトドライブ方式を採用していた。このコンパクトな機械は、スタジオ外での放送作業やOBバン（中継車）の中で使用されていました。



現在のスイスEMTチームはMicha Huber（ミッハ・フーバー）が率いており、10年以上前からEMTのターンテーブル・プロジェクトの研究開発に携わってきました。その最初の成果として、バッテリー駆動の高精度ターンテーブルEMT 928 IIをご紹介します。





## 2. EMT 928 II



EMT 928 IIは、総重量23kgの重厚且つ精密設計を追求したターンテーブルです。シャーシはアルミニウムから削り出され、外部からの振動を効果的に抑制する4つのデカップリングされた球状の特製インシュレーターで支持されます。軟質性の素材を筐体脚部内に使用し筐体内への振動の伝播を遮断するフローティング構造を取り入れてます。プラッターの回転数は3段階（33 1/3、45、78rpm）で、あらゆる種類のレコードの再生に対応しています。現在発売中のEMT 9インチ・トーンアーム、およびすべてのEMTカートリッジと完璧にマッチングします。



この新しいターンテーブルには独立したバッテリー電源が搭載されており、電源から完全に切り離された状態で40時間以上の再生が可能です。そのため、電力ラインからの干渉を排除することができます。内蔵の充電回路は充電サイクルを自動的に処理し、2色のLEDでバッテリーの充電状態を表示します。



オリジナルEMT928へのオマージュとして、ベルト駆動を採用しています。20Wの最新型モーターと高精度な制御回路をコンパクトにまとめ、信号経路を最短化し干渉を最小限に抑えています。この設計により、5.5kgのプラッターを短時間で定速に導きます。さらにプラッターの回転速度の変動を非常に狭い許容範囲内に留めます。



## Specifications:

回転数:		33 $\frac{1}{3}$ rpm	45rpm	78rpm
ワウフラッター: <i>IEC 386 weighted</i>		$\pm 0,07\%$	$\pm 0,07\%$	$\pm 0,10\%$
ランブル・ノイズ: <i>IEC 98 weighted</i>		-85dB	-80dB	-75dB
加速時間:		10s	12s	20s
バッテリー:	Battery service life: <i>Standard</i>	連続使用40時間以上	38h	30h
	Battery service life: <i>Reserve</i>	+10h	+9h	+7h
外径寸法:		480x340x100mm		
重量:		23kg		
入力電圧:		100-240VAC, 50-60Hz		
出力端子:		RCA, グラウンド端子		
アーム取り付け寸法:		215-245mm, (EMT 9インチ・トーンアームに対応)		